



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月11日

上場会社名 ZETA株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6031 URL <https://zeta.inc>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 山崎 徳之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 森川 和之 (TEL) 03-5779-6250  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	315	△21.4	△42	—	△47	—	△31	—
2025年12月期第1四半期	401	—	25	—	21	—	△11	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 △35百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 △8百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	△1.55	—
2025年12月期第1四半期	△0.58	—

(注1) 2024年12月期は決算期変更により2024年7月1日から2024年12月31日までの6ヶ月間の変則決算となっております。このため、2024年12月期第1四半期(2024年7月1日から2024年9月30日まで)と2025年12月期第1四半期(2025年1月1日から2025年3月31日まで)は比較対象期間が異なるため、2025年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(注2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	2,692	794	29.3
2025年12月期	2,984	920	30.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 789百万円 2025年12月期 915百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	4.40	4.40
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	4.50	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	13.0	500	26.2	472	27.8	305	32.0	14.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注1）業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3.「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

#### ※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年12月期1Q	25,768,600株	2025年12月期	25,768,600株
2026年12月期1Q	5,336,860株	2025年12月期	5,336,860株
2026年12月期1Q	20,431,740株	2025年12月期1Q	20,621,240株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3.「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

デジタルマーケティング市場で国内No. 1を目指す当社グループは、企業と消費者のエンゲージメントを高めて幸福な購買体験を実現するため、CX改善サービス「ZETA CXシリーズ」の開発・販売に注力しております。

主にハイエンドのEC事業者に向けて、新規クライアントの開拓及び既存クライアントへのクロスセル・アップセルが順調に推移していること、またZETA CXシリーズの製品間のシナジー効果の高まりを背景に、ZETA CXシリーズの需要は高まっております。国内のEC市場は引き続き拡大基調にあり、そうした対象マーケットの成長も追い風となっております。

こうした事業環境のもと、受注面では前連結会計年度に引き続き堅調に推移しております。

経営成績については、前第1四半期連結累計期間は、見直し後の基準に基づく一時的な収益の計上が集中いたしました。当第1四半期連結累計期間においては、前年同期にあった一時的な収益要因が減少したことに加え、例年、相対的に売上高が低くなる季節性もあり、前年同期比では減収及び営業損失の計上となりました。なお、当該影響による通期業績予想に変更はありません。

当第1四半期連結累計期間における売上高は315,919千円（前年同期比21.4%減）、営業損失は42,978千円（前年同期は25,628千円の利益）、経常損失は47,307千円（前年同期は21,834千円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は31,659千円（前年同期は11,910千円の損失）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末より281,305千円減少し1,912,450千円となりました。その主な内訳は、売掛金が244,834千円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末より9,321千円減少し、771,140千円となりました。その主な内訳は、繰延税金資産が15,718千円増加したものの、顧客関連資産が19,250千円、投資有価証券が4,061千円、それぞれ減少したことによるものであります。

#### (繰延資産)

当第1四半期連結会計期間末における繰延資産は、前連結会計年度末より1,100千円減少し、8,901千円となりました。その主な内訳は、社債発行費が1,070千円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末より74,828千円減少し、763,185千円となりました。その主な内訳は、買掛金が9,408千円、流動負債の「その他」に含まれる未払消費税等が71,334千円減少したことによるものであります。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末より91,278千円減少し、1,134,652千円となりました。その主な内訳は、長期借入金及び社債が91,118千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より125,621千円減少し、794,654千円となりました。その主な内訳は、配当金の支払い89,899千円や親会社株主に帰属する四半期純損失31,659千円の計上により利益剰余金が121,559千円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期通期の連結業績予想につきましては、2026年2月9日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,652,661	1,571,051
売掛金	392,110	147,276
仕掛品	537	699
前払費用	24,958	25,569
その他	123,487	167,853
流動資産合計	2,193,755	1,912,450
固定資産		
有形固定資産		
建物	50,130	50,445
減価償却累計額	△27,662	△29,716
建物(純額)	22,467	20,729
工具、器具及び備品	81,425	81,912
減価償却累計額	△52,648	△52,812
工具、器具及び備品(純額)	28,777	29,100
リース資産	6,690	6,690
減価償却累計額	△4,457	△4,616
リース資産(純額)	2,233	2,073
有形固定資産合計	53,478	51,903
無形固定資産		
のれん	3,071	2,938
顧客関連資産	442,750	423,500
その他	0	0
無形固定資産合計	445,821	426,438
投資その他の資産		
投資有価証券	41,593	37,532
敷金	67,838	67,838
繰延税金資産	170,262	185,980
その他	1,467	1,447
投資その他の資産合計	281,161	292,799
固定資産合計	780,461	771,140
繰延資産		
社債発行費	9,455	8,384
創立費	547	517
繰延資産合計	10,002	8,901
資産合計	2,984,220	2,692,492

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	33,112	23,703
1年内償還予定の社債	234,000	234,000
1年内返済予定の長期借入金	309,840	307,338
リース債務	697	699
未払法人税等	127	35
契約負債	119,053	123,091
株主優待引当金	2,739	-
その他	138,442	74,317
流動負債合計	838,013	763,185
固定負債		
社債	312,000	300,000
長期借入金	892,439	813,321
リース債務	1,780	1,605
資産除去債務	19,710	19,726
固定負債合計	1,225,930	1,134,652
負債合計	2,063,944	1,897,837
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	96,776	96,776
資本剰余金	1,513,516	1,513,516
利益剰余金	406,141	284,581
自己株式	△1,097,138	△1,097,138
株主資本合計	919,295	797,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,917	△7,978
その他の包括利益累計額合計	△3,917	△7,978
新株予約権	4,897	4,897
純資産合計	920,275	794,654
負債純資産合計	2,984,220	2,692,492

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	401,945	315,919
売上原価	98,300	80,238
売上総利益	303,644	235,681
販売費及び一般管理費	278,016	278,660
営業利益又は営業損失(△)	25,628	△42,978
営業外収益		
受取利息	591	1,883
為替差益	-	4
雑収入	124	33
営業外収益合計	716	1,920
営業外費用		
支払利息	2,828	4,922
為替差損	19	-
社債発行費償却	1,447	1,070
社債保証費	204	226
その他	10	30
営業外費用合計	4,510	6,249
経常利益又は経常損失(△)	21,834	△47,307
特別利益		
固定資産売却益	-	384
特別利益合計	-	384
特別損失		
固定資産除却損	129	-
過年度決算訂正関連費用	35,802	-
特別損失合計	35,931	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△14,097	△46,922
法人税、住民税及び事業税	245	454
法人税等調整額	△2,432	△15,718
法人税等合計	△2,187	△15,263
四半期純損失(△)	△11,910	△31,659
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,910	△31,659

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純損失(△)	△11,910	△31,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,502	△4,061
その他の包括利益合計	3,502	△4,061
四半期包括利益	△8,408	△35,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,408	△35,720

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、「デジタルマーケティングソリューション事業」のみであり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれん償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	4,829千円	5,421千円
のれん償却費	133千円	133千円
顧客関連資産償却費	19,250千円	19,250千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。